別紙３

新医学系指針対応「情報公開文書」改訂フォーム　　単施設研究用

ロボット支援下幽門側胃切除における Billtroth Ⅱ 再建の短期成績及び安全性に関する後ろ向き観察研究

１．研究の対象

2024 年 5 月以降に当院で胃がんに対してロボット支援下幽門側胃切除,Billtroth Ⅱ 法再建を実施された方

２．研究目的・方法

目的

ロボット支援下幽門側胃切除において Braun 吻合を付加しない Billtroth Ⅱ 法再建を行った症例を対象に，手術関連因子および短期成績を後方視的に解析し，その安全性と術式としての妥当性を明らかにすることを目的とした.

方法

2024 年 5 月以降に施行した Braun 吻合を伴わない Billtroth Ⅱ 再建症例を対象とした．患者背景，手術時間，再建時間，出血量，周術期合併症，術後在院日数を後方視的に検討した．術後消化管造影検査を実施し，吻合部の状態と造影剤の通過動態を評価した.

３．研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、病歴、手術成績、副作用等の発生状況、カルテ番号　等

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

岐阜県立多治見病院　0572-22-5311

外科・新井博人

研究責任者：岐阜県立多治見病院　外科　渡邉卓哉